

Newシルキーパレット
珪藻土風フラット仕上げ
施工の手引き

平成20年8月作成

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー 技術部
建設樹脂グループ

目次

Newシルキーパレット20シリーズ

使用材料 3ページ

施工方法 4ページ

Newシルキーパレット25シリーズ

使用材料 5ページ

施工方法 6ページ

Newシルキーパレット55シリーズ

使用材料 7ページ

施工方法 8ページ

共通)

適用下地 9ページ

主な施工道具 9ページ

施工のポイント . . . 10ページ

施工の注意事項 . . . 11ページ

不燃仕様の対象パターンについて 11ページ

Newシルキーパレット20シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 20シリーズ 標準色 JQ - 20T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 20T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 20 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ -缶	約16m ² /缶
骨材	JF - 3 JF - 1	寒水石(白竜)3厘 寒水石(白竜)1厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約526m ² 約52m ²)

Newシルキーパレット20シリーズ

<珪藻土風フラット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 0.5ℓ
塗 布 量	0.9kg/m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 20シリーズ	20kg
	寒水石 3厘	2kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2 ~ 3ℓ
塗 布 量	約0.8kg/m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

3. パターン付け

- ・ スチロールゴテを円状に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図 - 1)
- ・ スチロールゴテに付着したJQ - 20は、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

追いかけ (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

- ・ 仕上げゴテを円状に動かし、表面が平滑になるよう押さえる。この時、コテムラを消す。(図 - 2)

Newシルキーパレット25シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 25シリーズ 標準色 JQ - 25T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 25T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 25 (...英字 , ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ 缶	約16m ² /缶
骨 材	JF - 3 JF - 1	寒水石(白竜)3厘 寒水石(白竜)1厘	(20kg袋入 (20kg袋入	約52.6m ² 約52m ²)

Newシルキーパレット25シリーズ

<珪藻土風フラット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 0.5ℓ
塗 布 量	0.9kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 25シリーズ	20kg
	寒水石 3厘	2kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2 ~ 3ℓ
塗 布 量	約0.8kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

3. パターン付け

- ・ スチロールゴテを円状に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図 - 1)
- ・ スチロールゴテに付着したJQ - 25は、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

追いかけ (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

- ・ 仕上げゴテを円状に動かし、表面が平滑になるよう押さえる。この時、コテムラを消す。(図 - 2)

Newシルキーパレット55シリーズ

<使用材料>

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
主 材	Newシルキーパレット JQ - 55シリーズ 標準色 JQ - 55T (...1000 ~ 2999) 特注色 JQ - 55T (...3000 ~ 6999) 又は JQ - 55 (...英字, ...数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^缶 - 缶	約16m ² / 缶
骨材	JF - 3 JF - 1	寒水石(白竜)3厘 寒水石(白竜)1厘	(20kg 袋入 (20kg 袋入	約52.6m ² 約 52m ²)

Newシルキーパレット55シリーズ

<珪藻土風フラット仕上げ施工方法>

1. 主材 下塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
	清 水	0 ~ 0.5ℓ
塗 布 量	0.9kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて平滑に塗布する。	

夏期 4時間以上
 冬期 12時間以上
 乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

2. 主材 配り塗り

配 合	JQ - 55シリーズ	20kg
	寒水石 3厘	2kg
	寒水石 1厘	20kg
	清 水	2 ~ 3ℓ
塗 布 量	約0.8kg / m ²	
施工方法	ステンレスゴテにて材料を薄く均一に配る。	

追いかけ (5分以内)

3. パターン付け

<ul style="list-style-type: none"> ・ スチロールゴテを円状に動かし、部分的に寒水石が転がった跡をつける。(図 - 1) ・ スチロールゴテに付着したJQ - 55は、濡れウエスやブラシなどで洗い、常にきれいに保つ。

追いかけ (5分以内)

4. 押さえ (仕上げ)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕上げゴテを円状に動かし、表面が平滑になるよう押さえる。この時、コテムラを消す。(図 - 2)

<適用下地>

- ・石膏ボード等

下地によりシーラーを選定し、使用してください。

例) 合板の場合：アク止めシーラーJS - 90

<主な施工道具>

- ・ステンレスゴテ
- ・スチロールゴテ (スタイロフォームのような発泡スチロールでも可)
- ・仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

<施工のポイント>

- ・ スチロールゴテを円状に動かし、寒水石 3 厘が転がるようランダムにパターンをつける (図 - 1)。この時、塗布量が多いと骨材が転がりにくい為、配り塗りはできるだけ薄くする。

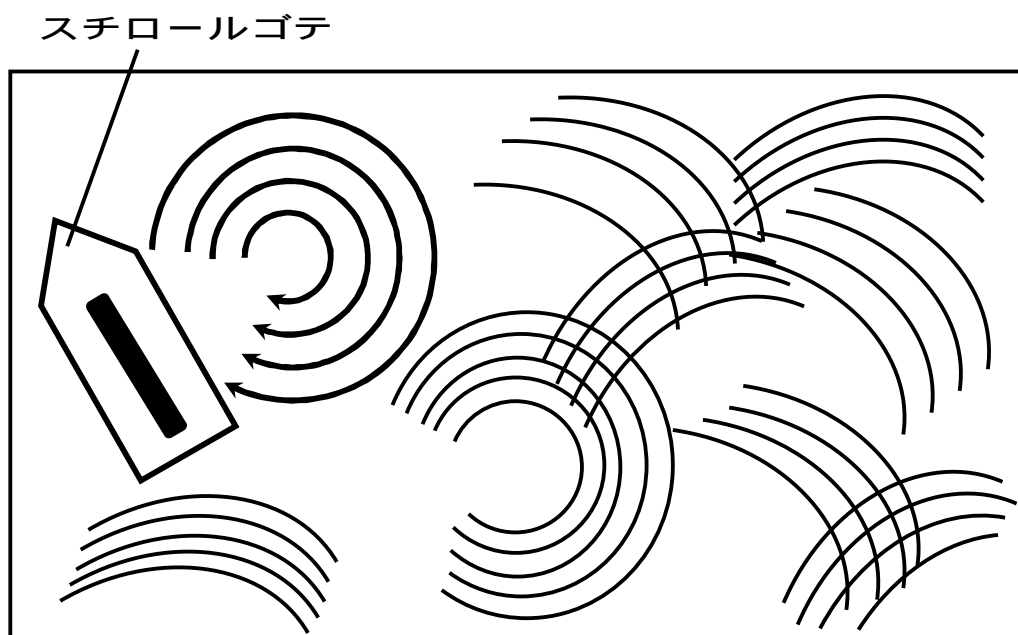


図 - 1

- ・ 塗材の表面を仕上げゴテで平滑になるよう円状に押さえる (図 - 2)。押さえれば押さえる程、骨材の転がった跡は消える。

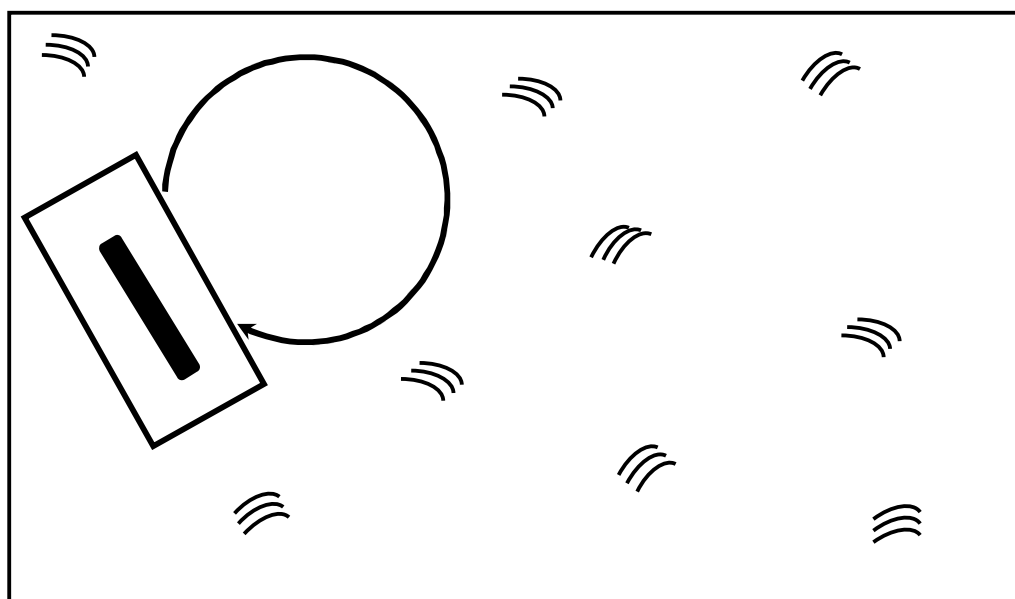


図 - 2

< 施工の注意事項 >

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 入隅は塗布量が多くならないよう注意して下さい。塗布量が多い場合、クラックが発生しやすくなります。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

< 不燃仕様の対象パターンについて >

不燃仕様の対象パターンには、マイルドプaster、マイルドプasterランダム、シンフォニー、ウォーターフォール、細流、ニュアージュ、乱流、乱流2色、ゆず肌があります。

珪藻土風フラットは、不燃仕様の対象パターンではありません。

以 上